

表彰業務の概要及び表彰理由

部門	測量業務部門
ふりがな 会社名	こうようせつけいそくりょう かぶしきかいしゃ 晃洋設計測量 株式会社
担当技術者	原田 賢（主任技術者）
業務名	測量業務委託 7丁目大前線その4 1（道路調査）
工期	（着手）令和4年1月14日 ～（完了）令和4年9月30日
担当課所	安足土木事務所
業務概要	本業務委託は、（仮称）足利スマートICへの1次アクセス路である（都）3・5・106号7丁目大前線の整備計画策定のため測量を行うものである。 ・平面図化 0.14km ² ・路線測量 1.2km
表彰理由	（都）3・5・106号7丁目大前線の道路計画策定は、（仮称）足利スマートIC整備事業との調整が必要であるため、足利市が実施した路線測量データとの整合を図るだけでなく、平面図に（仮称）足利スマートICの内容を反映させることで、県と市の計画の整合を可視化した。また、公図現況重ね図や都市計画道路の53条許可のある箇所を表示図面を作成することで、道路計画を行う際に、コントロールポイントの設定を容易にした。さらに、必要不可欠であった隣接する家屋の状況把握のため、地形図では不十分な箇所について、レーザスキャナを用いた補測を行うことで、必要以上の民地への立入りなしで、精度の高い補測を実施したことなど、その成果は高く評価できるものであった。

部門	地質調査業務部門
ふりがな 会社名	ふようちしつ かぶしきかいしゃ 芙蓉地質 株式会社
担当技術者	宮崎 基浩（主任技術者）
業務名	地下水地中ガス調査業務委託 黒磯那須B Pその3 1（快安道補）
工期	（着手）令和3年6月18日 ～（完了）令和4年6月30日
担当課所	大田原土木事務所
業務概要	主要地方道西那須野那須線黒磯那須バイパス整備に伴う酸欠空気漏出や地下水の変動等による影響について、工事着手前調査を行い、工事中の安全確保及び工事における損失補償の対応に資する資料の作成を行った業務である。 ・井戸調査 936箇所 ・地下水・地質ガス調査 36箇所
表彰理由	該調査地は高透水性地盤であるため、データ観測間隔を当初設計から高めることにより、揚水時の水位低下量を精緻に把握し、水位低下の影響による井戸枯れの推定に寄与するなど、成果の品質向上のための取組により精度の高い成果をとりまとめたことは高く評価できるものであった。

部門	土木設計業務部門
ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ ふきさわけんせつこんさるたんつ 株式会社 富貴沢建設コンサルタンツ
担当技術者	高橋 昌宏（主任技術者）
業務名	家富町堀込線 中橋（仮称）橋梁詳細設計業務委託
工期	（着手）令和3年7月19日 ～（完了）令和5年3月10日
担当課所	安足土木事務所
業務概要	<p>本業務は、国・県・市の三者が共同事業者として実施する一級河川渡良瀬川に架かる中橋の架替事業に関して、都市計画道路3・5・102号家富町堀込線（県道足利千代田線）の中橋（仮称）橋梁詳細設計を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新橋（車道橋）詳細設計 1式 ・3連アーチ移設（旧橋撤去含む）詳細設計 1式 ・道路、交差点詳細設計 1式 ・軽量盛土詳細設計 1式 他
表彰理由	<p>予備設計時の油圧ジャッキによる移設工法に対し、課題を明確化した上で、全国的にも前例がない大型クローラクレーンによる移設工法を検証し採用することで1濁水期での施工が不可能かつ自転車・歩行者の通行止め期間が発生するという課題を解決した。また、桁配置に係る検討により施工性の向上やコスト縮減を実現した。さらに施工時の通行止めリスク回避のための人道橋架橋位置再検討、止水性、安全性、経済性で優位な表面ゴム性の伸縮装置を採用するなど、その成果は高く評価できるものであった。</p>

部門	調査・点検業務部門
ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ 株式会社 シー・アイ・エス
担当技術者	倉澤 賢一（主任技術者）
業務名	橋梁定期点検業務委託 黒部西川線その55（道路メンテ）
工期	（着手）令和4年7月11日 ～（完了）令和5年1月6日
担当課所	日光土木事務所
業務概要	<p>本業務は、橋梁各部材の損傷及び変状を早期発見し、安全・円滑な交通を確保するための、維持管理の基礎資料を作成するものである・道路状況調査131件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・橋梁簡易点検 15橋
表彰理由	<p>床版下面点検の際、通行止めが必要な従来工法でなく、片側通行止めで行える新技術を提案し、周辺交通への影響を抑えたことや点検業務を行う際に、排水口の土砂撤去、橋台上の植生撤去、鉄筋露出部への防錆処理などの維持管理作業も行い、点検だけでなく橋梁の長寿命化を図るなどの創意工夫を行ったことは、高く評価できるものであった。</p>